

平成27年度 地域活性化助成事業 実績一覧表

【第1部】

(単位:円)

NO	団体名	事業名	助成金額	事業内容
1	お父ring沖縄	新米パパママを応援する子育て教室「パパママの学校」	211,000	親の子育てへの参画を支援するため、各テーマ別に沿った形で男性向けの子育て講座を5回程度実施した。
2	特定非営利活動法人アートリンク	漆実験工房の出前授業	300,000	那覇市の代表的な工芸品である漆工芸の若手工芸士が、市内の小学校に出向き、6年生を対象に漆工芸の出前授業を行った。
3	NPO 沖縄東アジア研究センター	古写真を使った地域活性トークイベント	270,000	首里の養秀会館にて、首里高校の古い写真や資料を参考に、当時の町並みや歴史を辿るトークイベントを開催。収集した写真や資料等は、電子書籍にして、養秀会館に寄贈し、参加者にも配布した。
4	大石公園まちづくり委員会	大石公園ひまわり祭り事業	242,000	那覇市の大石公園を拠点としている公園ボランティアを中心に、日頃から育成管理している花苗木を用いて「ひまわり祭り」を開催した。
5	NPO法人 沖縄伝承話資料センター	沖縄の民話(伝承話)の普及活動事業	298,000	紙芝居「十二支のはじまり」を製作し、「源河民話まつり」を開催した。まつりでは、関係団体の協力のもと、民話の語り及び紙芝居の上演等を実施した。
6	羽地振興会	羽地地域資源を活用した地域活性化事業 羽地魅力発見～羽地フェスタ～	300,000	「羽地フェスタ」を開催した。フェスタでは、青年会と子ども達と一緒に演舞するエイサーを4区が披露し、協賛店を募って「羽地鶏グルメコンテスト」を実施した。
7	特定非営利活動法人 八重山織物工芸産業振興会	先島諸島の染織展	206,000	宮古島と八重山の伝統織物のみでの展示会及び宮古織物の芋績実演講習会を開催した。
8	特定非営利活動法人 Okinawa Hands-on NPO	～認知症・高齢者徘徊、行方不明者救済～ 愛守羅針盤ネットワークシンポジウム	300,000	沖縄市で初めて、認知症行方不明者に関する対策や未然防止策の現状を行政(警察・消防等)市民が共有する「愛守羅針盤ネットワークシンポジウム」と、行政機関や一般市民が多数参加した「認知症行方不明者模擬訓練」を開催した。
9	沖縄市こども施策研究会	沖縄の子供の貧困を考える	234,000	子どもの貧困とは何か、県内での子育ての実態を地域で共有し理解するため県外講師を招聘しシンポジウムを開催した。
10	映像による共生のまちづくり研究会	地域活性化シンポジウム～映像を通して考える共生のまちづくり	300,000	映像作品が人権の学びや共生の関係づくりに果たす役割について語り合う機会を設けるため、大阪朝鮮高校ラグビー部のドキュメンタリー映画「60万回のトライ」の鑑賞会を実施した。
11	兼城ハイツ健康クラブ	兼城ハイツ地域づくり活性化事業	225,000	兼城ハイツ子ども会30周年記念・兼城ハイツ健康クラブ5周年(スポーツクラブ)記念イベント(各スポーツクラブのリーダーによる「記念フォーラム」・ヨーロッパで100年余の歴史があるスポーツ「ベタンク」での交流会・子ども達による「音楽祭」)を開催した。
12	つきしろ健康づくり推進部	つきしろ健康むら	269,000	琉球大学の健康プロジェクトチームの協力を得て、つきしろ健康むらイベント(「ジャーサラダ体験教室」・「ジャーサラダをもって親子de遠足in残波岬」と「写真の撮り方講座」・「フォトコンテスト」・「ジャーサラダ体験ブースinつきしろバザー」)を開催し、「つきしろ食育レター」を作成し区民に配布した。
13	特定非営利活動法人 いけま福祉支援センター	民芸品と在来樹種生産による仕事の場作り	297,000	島内の高齢者や子ども達を対象に、素材の栽培から加工までを手掛ける民具職人・与那覇有羽氏を講師に「民芸品づくりワークショップ」を島内の農業従事者、高齢者等を対象に、沖縄県農林水産振興センター技師を講師に「樹木育成ワークショップ」を開催した。また、池間島の一周道路沿い花壇に在来樹木の苗木等を植える「島内植樹」を実施した。
14	なかばり益々ぶからず振興協議会	仲原地区観光資源の保全と観光客の集客に向けた調査	150,000	トレッキングの専門家と一緒に、仲原地区の自然環境を利用して観光客向けのトレッキングコースを開拓した。

【第1部】

NO	団体名	事業名	助成金額	事業内容
15	月眺み大会実行委員会	第2回月眺み大会	293,000	嘉手納町の水釜で眺める月を歌った普久原メロディーの「月眺み」の曲を広く宣伝し、音楽のまち・かでなをPRする「第2回月眺み大会」を開催した。
16	音楽でまちづくり実行委員会	道の駅音楽祭	300,000	「基地の町から、音楽の町へ」音楽を通してのまちづくりをするため、町内の観光拠点であり年間約50万人が訪れている「道の駅かでな」で、一流アーティストの大蔵(ケツメイシ)等が出演する「音楽フェスタ」を開催した。
17	北中城大城自治会	第14回ムーンライトコンサート 「花と緑に囲まれた芸術の里づくり」	289,000	2001年に大城区民総会で定めた「大城の地域づくり構想」に基づく、花と緑に囲まれた芸術の里づくりの一環として、村内外のアーティストが出演する「第14回ムーンライトコンサート」を開催した。
18	西原東小学校PTA	西原東小学校お花いっぱい	258,000	町内の花づくり講師を迎え、生徒、保護者、地域ボランティアを対象に講習会を行い、育てた苗は、西原東小学校校区の自治会(10)及び地域へ配布した。
19	八重瀬町風景ネットワーク	八重瀬町新しいまちの顔づくり ワークショップ	152,000	平成28年1月に八重瀬町の新庁舎が完成したことで、新庁舎周辺地域は新しいまちの顔となることから、小学生の子供たちが将来の街並みを提案(模型づくり)するワークショップを開催した。
20	志多伯ハッスル子ども会	志多伯獅子加那志豊年祭継承事業	300,000	夏休みを活用し子ども達に「漆喰シーサー作り教室」を実施し、完成したシーサーは字内街頭に展示した。また、子ども達が棒術・舞踊教室で練習した伝統芸能を「敬老会」で披露した。
21	竹富町立白浜小学校PTA	白浜校区「花いっぱいプロジェクト」	237,000	PTAが中心となり、児童・青年会・老人会と一緒に、土づくりから花を育て、ブーゲンビリア100鉢等で地区の緑化を行った。
22	中部広域市町村圏事務組合	幹事会研修事業	156,000	広域的行政課題について学び、中部広域圏にある資源や活用方法等について理解を深めるためのセミナーを開催した。
23	八重山広域市町村圏事務組合	人材育成黒潮塾シンポジウム 「陸上王国・八重山の復活を目指して」	247,000	オリンピック選手を育てた福島大学陸上競技部監督の川本和久氏を招聘して、テーマ「足がはやくなる方法」の講演及び陸上界で活躍する八重山関係講師をパネリストに、それぞれの立場から意見を交わすシンポジウムを開催した。

【第2部】

NO	団体名	事業名	助成金額	事業内容
1	北大東村	北大東村食生活改善による健康づくり推進事業	400,000	食生活改善推進員養成・育成を行い、村民に「減塩食試食提供及び0.7~0.8%の適正なみそ汁の試飲」体験や「減塩教室」や「アルコールと食について」等での講演会を実施した。
2	那覇市	楽しんでまちづくりを実施できる人材育成事業	771,000	協働によるまちづくりの先進事例や課題の紹介やモチベーションアップのため県外講師(2名)を招聘し講演会を開催した。
3	宜野湾市	宜野湾市「市民と行政の協働」推進事業	750,000	宜野湾市民や自治会、企業や行政職員等を対象に「市民協働推進フォーラム」を開催し、長田区自治会の取り組み事例を通して協働による地域づくりについて認識を深めた。また、県外講師による「市民協働研修」を開催した。